常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番
2105

☆お部屋が
生きてる
伊東家具店
御婚礼用
調度の家具
電二四六四
平市新川町三一三
平市大町元一三三

破れぬ地元主義

効うすい初の大選挙区

勿来市議選

勿来市議選は二十四日の投票日を間近にひかえて最後の追い込みに各候補とも必死に運動をくりひろげている。とくに初の大選挙区だけに三十六の議席をめざす四十一人のサムライが各所で非論戦をたたかわして町は選挙の花盛り。同市の有権者数を三千六の頭数で割ると一人当りの平均得票数がザッと六百六十票となり、ほう外に多くとる候補と極端に少ない候補は別にして、この平均得票数を割らない範囲内というところだが、各候補とも地盤をがっちり固め、他地区候補を一歩たりとも入れないと部落、町ごとに結束して最後の追い込みに入っている。とくに旧地区の小浜、岩間、佐糠、石塚、藤野、東田地帯は文字通り"草刈り場"の様相をみせ、票のはい合いもひとしお激しさを加えてきた。

錦地区　地元からは十二人が互いにしのぎをけずって地盤の食い合い。保守も乱戦もようだが勢力からも県羽化学労組から二人が出馬、票割りをしているが、どたん場でどのような結果になるかもの。それに各地区から縁故、知人、組織を手するに入り込んでいるだけに一番の激戦地とうってよい。木村公通（会社員、現）と原田政男（団体役員、新）が会社組織を通しているだけに固いだろうというウワサ。これに山崎登（会社員、元）と赤部満男（電気工事業、元）は他地区でも相当動いているだけに強く、とくに赤部は前上回って伸びているが現役に食われて苦戦。山崎も小浜、岩間、勿来九面などに進出しているので大分まとまっているようよう。

現役組の山野辺良助（農業、一期）、猪木栄（会社員、一期）と新人の鈴木喜三（建具師）、下山田大吾（神職）、それに保元の息吉一（農業）、小鍛冶政雄（農業）の地味なたたかいで終盤戦を迎えた最年少の新人、赤部一（建設業）青年層に呼びかけて現上り。また現役の佐々木（製パン業）は立ち遅れで郵便物をみせていたが次第に盛り返しをみせている。

【勿来地区】大日本勿来から出馬している現役の佐藤繁雄、平井一郎、伊藤日出男、鯉田栄蔵の四人はまずかたい。それに新人の宮島栄二（木材業）川井元太郎（呉服商）も食い込み作戦に必死だそれに現役の野々村田清広（歯科医）と新人ながら植田好毅（会社員）は強豪な票集め、とくに植田候補は九面、錦、植田地区へも早くから手をさしのべていた実割りで不動とみられ、柳田候補も終盤に入って人気を盛りあげている。しかし他地区からの割り込みや、地元が伸縮勝負しているだけ〃選挙は水もので開けてみなければわからぬ状態。

【川部地区】稲沢がかたく、二千八百余の有権者をかえているのに現役三人にに頼って必勝を期すと同時に他地区の侵入をこれまでの各地区ごとに戦況をのぞくこうした部落、町ごとの結束で投票日をまたずして大勢は決まっているといってよい川部地区では、新候補が新入学の小学生を通勤用の車に乗せて学校から家まで送りとどけるなど〝鬼のいない間に洗濯〟としゃれこむチャッカリ戦法？をなう風景ものぞかれる。成も激戦地の錦、錦田地区は選挙事務所が隣接、三角形をえがいてお互いにニラミ合い、相手の行動のウラをかく戦法はいかにも謀たちの〝小田原評定〟が続けられている。以下は終盤の状勢分析。

植田地区　候補者が七人に乱立され他地区と比べ少ない。それだけに〝草刈り場〟となり他地区から入り乱れている。こには告示前に出馬表明したのが強か二、三の候補だけで他は告示間ぎわになって急遽出るなどあわただしさだった。しかし、紅一点の古川クラ候補をまじえて結束に各候補とも立ち直りをみせ、ようやく落着になり各選挙事務所とも本格的な票読みを行なうようになった。

結束固め最後の守り

北郷地区（会社重役、現）小野塚雄（無職、現）は早くから出馬を表明、運動していたので比較的地元に強く、地味ながら着実に票を固めている。これに反し七ツ道具の感があった高木保（団体役員、新）原部平男（農業、新）は終盤を迎えて尻上りの状態で善戦している。また吉川候補は婦人層をバックに出馬して堅実な票集めをしている。

錦地区　地元からは十二人が互いにしのぎをけずって地盤の食い合い。保守も乱戦もようだが勢力からも県羽化学労組から二人が出馬、票割りをしているが、どたん場でどのような結果になるかもの。それに各地区から縁故、知人、組織を手するに入り込んでいるだけに一番の激戦地とうってよい。木村公通（会社員、現）と原田政男（団体役員、新）が会社組織を通しているだけに固いだろうというウワサ。これに山崎登（会社員、元）と赤部満男（電気工事業、元）は他地区でも相当動いているだけに強く、とくに赤部は前上回って伸びているが現役に食われて苦戦。山崎も小浜、岩間、勿来九面などに進出しているので大分まとまっているようよう。

現役組の山野辺良助（農業、一期）、猪木栄（会社員、一期）と新人の鈴木喜三（建具師）、下山田大吾（神職）、それに保元の息吉一（農業）、小鍛冶政雄（農業）の地味なたたかいで終盤戦を迎えた最年少の新人、赤部一（建設業）青年層に呼びかけて現上り。また現役の佐々木（製パン業）は立ち遅れで郵便物をみせていたが次第に盛り返しをみせている。

【勿来地区】大日本勿来から出馬している現役の佐藤繁雄、平井一郎、伊藤日出男、鯉田栄蔵の四人はまずかたい。それに新人の宮島栄二（木材業）川井元太郎（呉服商）も食い込み作戦に必死だそれに現役の野々村田清広（歯科医）と新人ながら植田好毅（会社員）は強豪な票集め、とくに植田候補は九面、錦、植田地区へも早くから手をさしのべていた実割りで不動とみられ、柳田候補も終盤に入って人気を盛りあげている。しかし他地区からの割り込みや、地元が伸縮勝負しているだけ〃選挙は水もので開けてみなければわからぬ状態。

【川部地区】稲沢がかたく、二千八百余の有権者をかえているのに現役三人にに頼って必勝を期すと同時に他地区の侵入をこれまでの各地区ごとに戦況をのぞくこうした部落、町ごとの結束で投票日をまたずして大勢は決まっているといってよい川部地区では、新候補が新入学の小学生を通勤用の車に乗せて学校から家まで送りとどけるなど〝鬼のいない間に洗濯〟としゃれこむチャッカリ戦法？をなう風景ものぞかれる。成も激戦地の錦、錦田地区は選挙事務所が隣接、三角形をえがいてお互いにニラミ合い、相手の行動のウラをかく戦法はいかにも謀たちの〝小田原評定〟が続けられている。以下は終盤の状勢分析。

植田地区　候補者が七人に乱立され他地区と比べ少ない。それだけに〝草刈り場〟となり他地区から入り乱れている。こには告示前に出馬表明したのが強か二、三の候補だけで他は告示間ぎわになって急遽出るなどあわただしさだった。しかし、紅一点の古川クラ候補をまじえて結束に各候補とも立ち直りをみせ、ようやく落着になり各選挙事務所とも本格的な票読みを行なうようになった。

明神橋あす起工式

内郷―小野線　一二年計画永久橋に

三和村に失対事業では石城地方で二番目に大きい永久橋ができることになり、この起工式があす二十三日行なわれる。

この橋は県道、内郷―小野線の三和村下永井字明神地内にかかる〝明神橋〟で、明年度までの二カ年間に失業対策事業として完成することになり、幅は鉄筋コンクリートT桁の延長一七・二メートル巾五・五メートルの規模で資材、労力費で一千百五十二万七千円工費を計上、うち〝年度は上費六百六十八万六千円で下部構造の橋台二基（鉄筋コンクリート）橋脚一つをつくり、二十六年度内に上部工事を行なう。

二年間で一万六千九百八十人の失対労務者を吸収し、石城地方では内郷市部台城地内の〝一の矢橋〟に次いで二番目に大きい規模をもつ橋の実現となる。完成すれば同地区の林産物の搬出と交通の面で利用度が多くなる

赤井青年会新役員

平市赤井青年会では二十一日年次総会を開き、役員を次のとおり改選した▼会長、羽賀博▼副会長相沢一、高木英子▼総務部長、片寄正一▼副総務部長、安部千二男▼会計▼副会計、船生政男▼副選挙長、矢吹政男▼副選挙長、高野彰▼副部長▼文化部長、磯上定利▼体育部長、副部長▼副体育部長、岩田英一▼緊政部長、海野恵子▼副家政部長、渡辺きよ子。

振わぬ自衛官募集

第一次自衛官採用試験は二十五日午前九時から平市公会堂で行なわれる。石城地方からの募集目標人員は百人だが、いまのところ目標に対して七〇％くらいの志願があるだけで人気がよくない。これは各選挙区の情況によって若い者が自衛隊試験に関心をうすくしているのではないかとみられている。

古河好間で感電死

二十一日午後二時ごろ好間上好間字皇前、古河好間炭鉱電気係職員斉藤福雄さん（三三）は同鉱坑外の電

18.5度と最高

早くも初夏の気温

工場で電気工具をテスト中、およそ四百ボルトの電気に感電し直ちに病院にかつぎ込まれたが同夜四時死亡した。

年後一時から同市ホールで日本タイプライター株式会社市田吉民を講師に開く。これは五月二十日の検定試験にそなえるもので、声調料百円。

暴行で捕る

小川町上小川字仮坂九〇、土工樋田二郎（三九）は二十一日午後五時三十分ところ平駅前食堂で酒をのんでいた同町上小川の工員柳内林平さん（三）に「もっと酒を出せ」といいがかりをつけ手拳で顔面を殴りつけ暴行の疑いで平署に捕った。

バイクにはねられ負傷

二十一日夜六時ごろ常磐市笠井地内湯本―遠野町間の県道で同市笠井土建業野崎栄蔵さん（三）の二男きよう平君（九）＝小三年生＝は自宅前で遠野町上根本宇浜ノコギリ自立製小機乙助さん（三）の運転する第二荷バイクにはねられ頭に三週間の傷を負った。

生花
堂部
光花
成生
平市一丁目
電4253

車をとめて二人を暴行

磐城署は二十一日、磐城市関小名浜高田運転手外次郎さん（三）を器物損壊、暴行の疑いで調べた。同日午後九時ごろ酒に酔って同市橋町地内で、富岡町渡辺守男さん（三）の運転するタクシーを止め、助手の小笠原勝さん（三）＝勿来市＝ほか一人を暴行した。

知事から優勝旗

平二小少年消防クに

平第二小学校（校長遠山哲二氏）の少年消防クラブ隊長木村稲治君（六年生）ほか隊員十二人は、この程県下消防団の表しょう式の席上で知事から優勝旗を授与されたもので学校側を始め父兄らは大喜びしている。

（写真は式後記念撮影）

五市七カ町村一本で

畜産の総合振興策

五市七カ町村の総合酪農計画をたてるため、今月末に農林省、県農村計画協議、同省酪農の係官が来平、平市役所に十二市町村の農務課長、酪農組合長、農業委員会長らの関係者を集めて対策会議を開く。計画は現在十二市町村が伸ばそうと努力しているが、さらに一九ところで独自な酪農施設、共販、飼料工場、貯蔵、冷蔵、農家指導などを総合酪農振興計画を練り込んで、有意義な総合酪農振興計画を樹立しようというもの。

知事から優勝旗

平二小少年消防クに

平第二小学校（校長遠山哲二氏）の少年消防クラブ隊長木村稲治君（六年生）ほか隊員十二人は、この程県下消防団の表しょう式の席上で知事から優勝旗を授与されたもので学校側を始め父兄らは大喜びしている。

（写真は式後記念撮影）

古河好間で感電死

二十一日午後二時ごろ好間上好間字皇前、古河好間炭鉱電気係職員斉藤福雄さん（三三）は同鉱坑外の電

18.5度と最高

早くも初夏の気温

工場で電気工具をテスト中、およそ四百ボルトの電気に感電し直ちに病院にかつぎ込まれたが同夜四時死亡した。

年後一時から同市ホールで日本タイプライター株式会社市田吉民を講師に開く。これは五月二十日の検定試験にそなえるもので、声調料百円。

暴行で捕る

小川町上小川字仮坂九〇、土工樋田二郎（三九）は二十一日午後五時三十分ところ平駅前食堂で酒をのんでいた同町上小川の工員柳内林平さん（三）に「もっと酒を出せ」といいがかりをつけ手拳で顔面を殴りつけ暴行の疑いで平署に捕った。

バイクにはねられ負傷

二十一日夜六時ごろ常磐市笠井地内湯本―遠野町間の県道で同市笠井土建業野崎栄蔵さん（三）の二男きよう平君（九）＝小三年生＝は自宅前で遠野町上根本宇浜ノコギリ自立製小機乙助さん（三）の運転する第二荷バイクにはねられ頭に三週間の傷を負った。

生花
堂部
光花
成生
平市一丁目
電4253

車をとめて二人を暴行

磐城署は二十一日、磐城市関小名浜高田運転手外次郎さん（三）を器物損壊、暴行の疑いで調べた。同日午後九時ごろ酒に酔って同市橋町地内で、富岡町渡辺守男さん（三）の運転するタクシーを止め、助手の小笠原勝さん（三）＝勿来市＝ほか一人を暴行した。

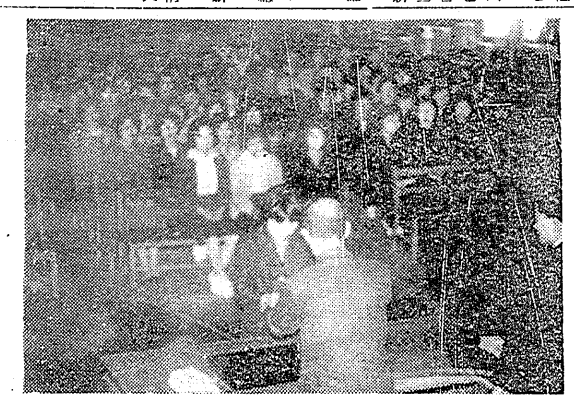
菅波さんら表彰

平商連きのう入店式

平商連店連合会（坂本昌識会長）では第四回入店式と永年勤続従業員の表彰式をきのう二十一日午後一時から公会堂本館で行った。

入店式は坂本会長の式辞のあとと入店した新入店員三百一人に対し百円預金の預金証書と記念品を贈って祝福、菅波正助さん（鈴商）からの答辞があり、次いで永年勤続者として菅波正助さん三百五十一人に記念アルバムを贈って労をねぎらった。式後アトラクションとして映画「とんぢやん旅日記」「ある牛飼の記録」を上映した。なお九年勤続者以上者は次のとおり。

村田金夫、佐々木昭一、黒岩岳（坂本紙店）、渡井トヨ（福田電機）、盛川登男（常磐ヤンマー）水野洋（常磐硝子製店）山本松太郎（渡辺印刷所）坂本勝園、渡辺清、田口金太郎、鈴木友光、工藤九郎（丸徳）井出政男（福薬局）岩間光子（かみや）菅波正助（鈴商）宮本孝子（福万年筆店）北郷賢子（研美）片野喜平、小松留和三（美ガラス商工）塚田光徳、佐藤正治、小松喜美雄、鈴木キヨ子（関内薬局）鈴木キヨ子（日本ネジ製造）猪狩広安（吉沢商店）武田武志（橋本合資会社）斎藤勝司（マルモ醤店）阿部三郎（斉内商会）福塚栄一（福塚商店）遠藤武男（福島屋商店）吉田トメ子（スヤト商会）佐藤重信（福島トヨモータ



（写真は表彰式風景）

余韻

井上警長が勇退、後任には予想通り元平警察署長だった宮沢氏が、きのう正式に発令された。市臨会事務局長に松本綾務課長が転出、山岸税務課長が綾務課長に発令されて一段落となった。平市の人事異動も、これで兼務となっている税務、保険などが決まれば一応仕上りというところである▼課長補佐間の新設で中野クラスも大巾に交流され、半腐を発揮するチャンスを与えられたようだ。市民が強く望んでいた若返りも更の上では或程度達成された。またどこもの世間もないではないが、大勢としては「上出来」としているし、その努力は案外高く買われても居る▼が反面、この人事異動をめぐって第一線を引下った「いわゆる勇退組」の処ぐちについては全く評判が悪い。年度かわりの三月一ぱいには当然その勇退を明かにするものと期待していた市民はホゾを噛まされたような気持ちと憤がいしている。何やかやと愛そうして居残っているのだから当然だろう。しかもコネのある者は更にあの手この手で居すわり運動しているという空つては居ないが、コネのないものは勇退という現実のものとに払いばこなるようなことがあれば、人事刷新に名をかりて悪のよい追い出しやつと同じである。いさぎよく勇退した人々だけが聞者になり来様がましくへばりついているものが絶無には全くないが、人事刷新がそんな感ぎまたことでお茶をにごすようなことは先づないと思うが、平市には全くそうしたことを度々繰返して来た「前科」がある。しかも当然栄光勇退してそ辱と思われる人たちが、現実には場所をかえただけで結局ニラミを聞かしているのだから嫌いは深まる。この人たちに世の批判も耳に入らぬのだろうか、それとも耳が遠くなったのだろうか。

魚菜市況

（単価キロ円）

フキ	二五―八	
タケノコ	五五―二〇	
ホウレン草	一〇―四	
カブ	一六―七	
ネミツバ	八〇―二	
ハクサイ	一一―五	
ニラ	一一―四	
タマナ	三五―一〇	
ネギ（小束）	一一―八	
ダイコン	三〇―一〇	
ジャガイモ	二五―一五	
サトイモ	三〇―一二	
ウド	五〇―二〇	
ニンジン	六〇―二〇	
シイタケ	二五〇―八〇	
タマゴ	一二―八	
キウリ	一本一六―六	
リンゴ（一八玉入）	二〇〇―一〇〇	
	二三〇―三〇〇	
ブドウ	三〇―一〇〇	
バナナ	一一―一四	
ゴボウ	一八―一四	
サツマイモ	一〇―五	
ミカン（三八玉入）	一八〇―九〇〇	
カヅナ	五一―二	
アブラナ	七一―五	

常泉院殿様送の際は御多忙中の処御路頭々御会葬下され且御丁重なる御香料を賜わり御厚情誠に有難く厚く御礼申上げます
尚一々拝趨の上御礼申上げます筋上を以て御礼申上げます
昭和三十五年四月二十二日
平市銀治町
喪主　高田浩
外親戚一同

父樫村義衛儀病気療養中の処四月二十二日午前三時七分七十二才にて永眠致しました
茲に生前の御厚誼を深謝し慎んで御通知申上げます
追つて告別式は四月二十四日午後二時自宅に於いて相営みます
昭和卅五年四月廿二日　平市湯本
喪主　樫村耕一
親戚総代　山猿　三吉
友人総代　男

当店開設以来鈴木市蔵殿永らく病気療養中の処四月廿一日午前零時二十分遂に逝去されました
茲に生前の御厚誼を深謝し慎んで御通知申上げます
追つて告別式は四月二十三日午後一時自宅に於いて相営みます
昭和三十五年四月二十二日　平市内町十五番地
喪主　赤札堂（旧鈴正寿司）
男　鈴木正弘

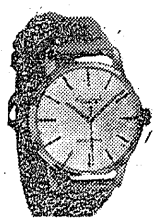
御知らせ
来る二十四日(日)誠に勝手ながら休ませて戴きます
平市料亭組合

時計なら吉栄
眼鏡なら吉栄眼鏡店
●検眼設備あり
吉栄眼鏡店
平市30米通D東邦銀行前TEL4956

産婦人科
齊藤医院
★人院設備★眼より三分
平市内町電二九〇二

結婚式場と御宴会
平城跡皆様の　平安クラブ
TEL2472

飛行機アブナイ　船アブナイ
越藤
平市
（募集）
女子店員＝高校卒十名、中卒十名
男子市務員＝大学、高校卒各五名
警備係＝警察官退職者
掃除係＝男女、年令、不問
見習＝ボーイ、コック、各一名

入学・卒業就職祝に！
セイコーでスタート

技術と信用の店
山崎時計店
平市五丁目　電2991

学校移転による
生徒大募集
平市才畑小路二〇番地　元平陽女学校あとに移転いたしましたので左記要領により生徒第二次募集をいたします
記
一、商業科（昼）若干名
一、無線科（昼）若干名
一、申込〆切四月三十日
共進等高実業学校
平市才畑小路二〇番地

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
公認
平宅地建物取引所
平市才畑小路四四番　電二三六一番

山口の自転車
山口のモーター
平市樋廻町　電五〇三　大高自転車店

近代科学が生んだ楽しい自転車
鋼鉄製・全溶接防水式
急募
准看護婦（家政婦）
派出多忙　委細面談
平看護婦家政婦斡旋所
平市南町　電三一〇七

似た者夫婦！
よく言った……
値も家内も……子供まで
「さかえ」の称号が欲しい
マメもバベもボクも好き好き大好き
メンチボール・ライス（スープ付）七〇円
味自慢
五目そば　百円
急募男女店員若干名（十八才―二十五才）
さかえ
駅前
TEL 2988

財団法人
松村病院
精神科
平市南町23　電(代表)2161
精神科部長坂本剛
外科（整形外科）（泌尿器科）部長　松村勢助
性病科　部長　堀野保雄
内科（呼吸器科）（循環器科）部長　金坂四郎
産婦人科　部長　佐藤太郎
放射線科　部長　四戸路太郎
臨床検査部　技術長　佐藤吉雄
薬剤部　技術長　宇佐美幸雄
城東分院　平市手掛町二九
城南分院　平市小太郎町一八
◉入院随時（完全給食・完全寝具）

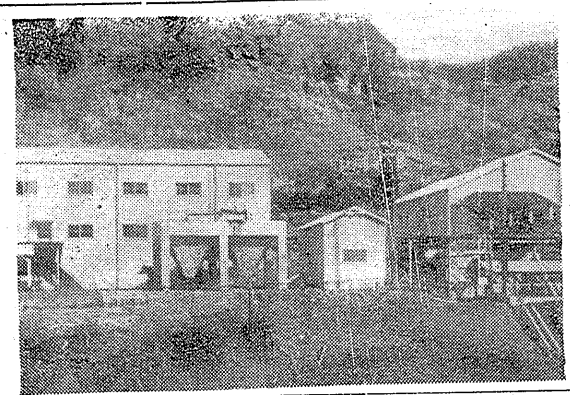
大小宴会、パーティーに
階上ホールをご利用下さい
レストラン
パール
平市三田小路　TEL3388

（定価一部一カ月100円●一部売5円）（第三種郵便物認可）

七時間で二百石

内郷 高速し尿処理場完成

昨年十月から総工費三千万円を投じ内郷市宮町県有泥地内の空地三千七百坪に東北ではじめてという高速し尿処理場は予定どおり工事が進められ、このほど完成した。大阪市日本遠心工業株式会社設計、東部建設請負のし尿処理場は毎日金市から集まる二百石の汚物がわずか七時間で処理されてしまうというのが特長である。



運ばれた汚物は一たん上屋部にある投入槽へ入れて繊維第一鉄という薬品を入れてかきまわし、悪臭を消す。それに消石灰の溶液をまぜ入れて雑菌を殺し溶解させてろ過させ、これを乾燥させて肥料をつくる。肥料をとったあと過液は酸化塔におくられてきれいな水にして放流される。

現在内郷市内から廃出される二百石の汚物は耕地のすくない市内の農家にはさばききれず磐城町の又り山の下に捨てられていた

完成した処理場は水による第一回試験も上々今月末に再度試験をやって来月上旬から運転を開始する。なお市では四月一日から汲取り一本十五円を二十五円に値上げした。

吉河好間市長談＝市民の衛生上からも一日も早く処理場の完成を望んでいたが、予想以上に早く完成したことを喜ぶ。

【写真は完成したし尿処理場】

永年勤続者を表彰

古河好間 40年の小原さんら

「三十五年」若松繁雄「三十年」利助、渡辺留吉、村川力、渡辺秋雄、井口武夫、薄野繁男、近江喜男、菅野作次郎、早坂敬郎、伊藤大居留三郎、庄司喜太郎、金成恵一、笹原五郎、片野正二、大野留巳、橋本晃、佐々木平伊、佐藤清治、鈴木三郎、鈴木一治、須藤五郎、根本正、島本啓三、渡水真、久保正夫、熊倉巳代治、常松之、鈴木鶴一、手塚賀、吉田松、光男、菅目勝治、中根辰次、山田清松、桐原務次、猪狩広、長瀬定雄、小野原巳七、添山隊助、笹原重一、熊谷誠、佐藤武吉以下略。

除草剤の成果良好

夏井 各農家に使用奨励

平市下大越農業改良推進員会では地区内の水田十アールを選の水田で除草剤展示圃を指定、除草剤クロロIPC（液体、粉剤）の効果を調査していたが、ハコベは全然発生せず、スズメのテッポウは○・六平方当り二本という結果が出て、IPCは相当の効果があることが判った。このため除草剤の使用を農家に奨励することにした。

試験は昨年十一月に実施され、無処理区、クロロIPC液剤区、粉剤区などに分けて行ったもの。結果は無処理区は○・六平方当りスズメノテッポウ五十二本、ハコベが多数発生、クロロIPC液区は全然発生しなかった。粉剤区はスズメテッポウ二本、シャジン二本発見されたのみで、ハコベは発生しないことが判った。これにより雑草の悩みから解放されるわけだが、費用は十アール当り二百五十円という安価のため後援助する。

恒さんに総裁賞

たばこ優良耕作者

専売公社平出製所ではこのほど耕作組合では二十三日午後一時から平市公会堂で日本一で優良たばこ耕作者と表彰式を行なった。

この表彰式では川前村の耕作者の人数者を表彰する。この表彰式では川前村の耕作政策さんに公社製造次長、同村の戸部源一さんに中央会から、三和村の佐藤次助さん、平市の野口ユキさんに知事賞、平市の本馬照只さんら五人に県耕作者連合会賞がそれぞれおくられる。受賞者次のとおり。（内数字は組合）

【公社部山属長婦別表彰】◇小川町、富田寛則◇三和村、荒川恵◇遠野町、坂本文之助

【中央会表彰】川前村、戸部源一【知事賞】◇三和村、佐藤次助◇平市、野口ユキ

【県連合会賞】◇平市、本馬照只◇三和村、須藤金一郎◇同村、折内栄次◇川前村、岩塚コト◇磐城市、国井タキノ

【優良耕作者】❶富野昭男（三和村）❷渡辺光義（磐城市）大竹伊助（平）❸渡戸第二（平市）❹江田ノ内たばこ耕作改良団（三和村）❷山口〃（平市）❸渡戸第一〃（川前村）根本信郎（川前村）❸大竹富雄（三和村）国井栄助

【優良婦人団】三和村中三坂母組たばこ耕作婦人団（代表者、大竹テルヨ）

【磐連生産団体】❶尾ノ内たばこ耕作改良団（小川町）❷渡戸第二〃（三和村）組谷（平市）❸江田〃（小川町）山口〃（平市）鹿島第一〃（磐城市）次沢〃、中三坂〃（三和村）根本一〃（川前村）小野作太郎（田人村）宮出繁太郎（〃）富野昭男（〃）菅野貞一男（田人村）酒木信郎（遠野町）根本信郎（〃）

【品評会一等組織】（郡山属長、平保健所長、平市長、平市議会議長賞）＝小野已好（田人村）富野昭男（〃）菅野貞一男（〃）宮出繁太郎（〃）根本一（川前村）小野作太郎（田人村）酒木信郎（遠野町）根本信郎（〃）

【磐連生産団体】❶尾ノ内たばこ耕作改良団（小川町）❷渡戸第二〃（三和村）組谷（平市）❸江田〃（小川町）山口〃（平市）鹿島第一〃（磐城市）次沢〃、中三坂〃（三和村）根本一〃（川前村）小野作太郎（田人村）酒木信郎（遠野町）根本信郎（〃）

【優良婦人団】三和村中三坂母組たばこ耕作婦人団（代表者、大竹テルヨ）

【磐連生産団体】❶尾ノ内たばこ耕作改良団（小川町）❷渡戸第二〃（三和村）組谷（平市）❸江田〃（小川町）山口〃（平市）鹿島第一〃（磐城市）次沢〃、中三坂〃（三和村）根本一〃（川前村）小野作太郎（田人村）酒木信郎（遠野町）根本信郎（〃）

特別お金をかけぬこと

平二小28日に遠足

平第二小学校児童一千六百七人の遠足は二十八日行うが、各学年別の目的地は二年生が前公園、三年沢村神社、四年白土八幡宮、五年釜神社、六年船の内弁天線にそれぞれ午前八時に出発する。雨模様では予定日の楽しい思い出の遠足でもあるので、実施前に指導を行っている。

事前指導は❶目的地を充分調知徹底させておくこと❷小遣銭は持たせぬこと❸小遣銭については食べられる簡単なものとし必要以上の決定はさけること❹当日の出発時刻を確認させておくこと❺不参加児童の届出を明らかにして登校せしめ善処すること❻服装は平常着とし必ず名札をつけさせること❼服装、携帯品を揃えた遠足の準備をすること。

招待野球

24日磐高で

水戸商、田村高を招いた磐城野球大会は二十四日午前九時から磐高グラウンドで開くが、組合せは次のとおり。

▼午前九時　磐商―田村高
▼午前十一時　田村高―水商
▼午後一時半　水商商―磐商

公民館連

石城地区公民館連絡協議会総会は二十五日午前十時から平市役所会議室で開き、役員補充並びに事業計画を協議する。

郵便局

平郵便局では二十四日午後一時から会議室で局員の家族慰安会を行う。当日は一月形半五太」と新しい喜劇の映画会を開き、家族には菓子を配り楽しい半日を送ることになった。なお福引もあり景品は盛り沢山あるようだ。

鹿角市

16日

【出生】【平市】

◇飯塚進一（平米穀営業所二五、光夫二男）◇吉川京子（田町五二夜長女）

【婚姻】

◇栗原雄一（上平郷字植山四三番地男）と庄司政子（小川町栗原字入ノ内二九、助一郎五男）

【死亡】

◇酒井亀松六四＝糖尿症悪化

痴人の愛

叶順子大いに張切る

世界館 映画 上週次

物語　一人のしあわせな男の物語…

そして不幸な男の物語！

ひとから凡そ不幸の代名詞のように思われている白痴治には、秘密があった。賭けも、女遊びもやるが、会社仲間との飲つきあいもほどほどという男である。この世に生を受けているかぎりこの世に生を受けているうちに獣の様な解放されるわけだが、費用は十アール当り二百五十円という安価のため後援助する。

そして不幸な男の物語！

ひとから凡そ不幸の代名詞のように思われている白痴治には、秘密があった。賭けも、女遊びもやるが、会社仲間との飲つきあいもほどほどという男である。この世に生を受けているかぎりこの世に生を受けているうちに獣の様な解放されるわけだが、費用は十アール当り二百五十円という安価のため後援助する。

浦ぼうと言うには、ナオミは、余りにも女そのものであったのだ。

洋食のアルバイトサロンで、彼女をみつけて収入の全てをそそぎ、今日のような魅力ある生き物に育てあげたのは、自分が思つた通りの女を得たいと云う、願望の容姿は執念の結果であった。今、ナオミの中の女は、譲治の手で見事に開花した。この美しい家庭と、二人だけの家で譲治がいかに至上の肉と魂の生活を送ったか…このドラマはそんな男と女の話に始まる。

「ナオミちゃん、近頃この辺もすつかり肉がついてきて…」遊士の匂う様な素肌を惜しげもなくさらしたナオミは、タオルをもつた譲治の手が、くんだ湯の眼に、ナオミの姿が。

「あゝ帰つた」ナオミが映つて来たのハ…ナオミの帰かた腰に、じよう治はガバと抱きすがつて、じよう治は女を足蹴にするナオミの美しい脚「きらい」この夜、狂くるめくようなナオミの官能の世界に、じよう治は男の溺りをすてしまつたのだつた。以来、じよう治の家、のナオミの生活は一段と奔放なものとなつていつた。MGをのりまわし、若いボクサーや、金持の坊ちやんというナオミのボーイフレンドたちを伴んでは、深夜までの乱痴気騒ぎ。挙句の果ては、一部にじよう治も加えて雑魚寝をする放埒さ。時には田舎々々しく、じよう治の身の振りを世話するナオミのボーイフレンドたちを伴んでは、深夜までの乱痴気騒ぎ。挙句の果ては、一部にじよう治も加えて雑魚寝をする放埒さ。時には田舎々々しく、じよう治の身の振りを世話するナオミの変幻自在ぶりに、じよう治は全てを、打ちこんでしまうのだ。……

NHK第1【今晩】ラジオ福島

6:00	子供のニュース	6:00	お話玉手箱
30	一丁目一番地	30	福ちやん
7:00	ニュースハイライト	7:00	録音ニュース
30	農由相談会	30	歌謡ショー
8:00	ここはどこでしよう	8:00	楽人歌合戦
30	賑くステージ	50	スイートメロディー
9:10	ニュース解説	9:00	浪曲歌合戦
25	芸能ホール	30	ミュジツクアワー
10:10	時の動き	10:05	連続浪曲
30	希望音楽会	30	お笑い浪芸会
11:10	今日の問題	11:05	銀形平次捕物百話
30	器楽曲	20	中国風流頭

↓【明朝】↓

5:05	村のアンテナ	5:05	録音浪物語
40	共同経営	30	農家の宿さんへ
6:15	晩稲対策	6:05	農家の手帳
40	陶芸と人生	55	歌謡学校コーラス
7:30	今日のNHK	7:15	パパ行つてらつしやい
40	小説	30	カラーミュージツク
8:05	プラームス交響曲	8:05	ご気嫌いかが
30	天気予気図	30	ママの日記
		9:00	陽気な山彦さん
9:05	木造住宅の手入れ	30	小さなコイビト
35	肉のサラダ		

NHK【今晩】テレビ

6:00	チロリン村とクルミの木	30	話のトロフイー
30	村の記録	8:00	ママと私たち
7:15	バス通り裏	30	TV映画

五月から商店学級開く

四倉公民館で

四倉町公民館と町商工会では、〝新しい時代の要求に応えるための初の試みとして「商店学級」を五月九日から開設することになつた。この開設は新しい商店経営のコツは、消費者に喜ばれる店になるには、繁盛する店とは、なにに重点を置いて、商店を経営する店主はかりでなく店に働く店員の学級であり、毎週一回（月曜日）午後七時から九時まで四倉町公民館で開く。募集人員は三十人、授業料は無料。希望者は五月六日までに四倉町公民館に申込むこと。

主な学習科目は珠算、簿記、商店経営についてサービスの仕方、店内装飾、包装の仕方、その他職場です。役立つもの。社会科については社会保険の話、時事問題、町政について、その他各部によつて社会科の指導を行う。なお開講式は五月九日午後七時から公民館で行う。

カメラは田中

乳児X線撮

平保健所では影週一回に

乳児の股関節のX線撮影を週三回（火、金曜日）実施していたが、去る十三日からレントゲンの操作上、金曜日を前九時からの一回にすることになつた。

馬目さん寄付

平市一丁目二、馬目邦次さんはこのほど市教委に長男良平君が岩手県次に合格した記念として現金一万円を市内の中学校長児童にと寄付した。

不自由児に小遣い贈る

航空自衛官が

身体の不自由な子供の厚生資金に、塩木県郡谷市の航空自衛官から匿名で二十一日、平市福祉事務所に現金五百円を手紙とともに送つてきた。同所では現不自由な子が取容されている福島整肢療護園に贈つた。手紙には「東京の上野に桜を観にいつた時、小児麻痺の小学生をみて、郷里（平郷）のことを思い出した。わずかですが、厚生資金に使つてください」と書かれてあつた。

映画館

◇平＝平
◇磐＝磐城
◇内＝内郷
◇小＝小名浜
◇泉＝泉
◇湯＝湯本
◇好＝好間
◇鹿＝鹿角
◇遠＝遠野
◇田＝田人
◇三＝三和
◇川＝川前
◇貝＝貝

◇平＝平
◇平映劇場＝白い波紋　あじさいの歌　二十六日迄　電話代
◇平東宝＝電波殺人命令　謎の戦慄男　二十六日迄　電話代
◇世界館＝殺意の渦　二十六日迄　電話代
◇平映劇場＝白い波紋　あじさいの歌　二十六日迄　電話代
◇東宝劇場＝呪われた顔　男の対決　二十六日迄　電話代
◇三役東映＝愛の夜　べらんめえ芸者　血塗無双　ひかり座＝二十五日迄　王城の捉　憤怒の砂漠　二十六日迄　電話代
◇磐＝磐城
◇磐映劇場＝白い波紋　あじさいの歌　二十六日迄　電話代
◇磐東宝＝電波殺人命令　謎の戦慄男　二十六日迄　電話代
◇世界館＝殺意の渦　二十六日迄　電話代
◇磐